

番号 00182 A

令和 1年 6月 27日



自動車検査証

自動車登録番号又は車両番号	登録年月日/交付年月日	初度登録年月	自動車の種別	用途	自家用・事業用の別	車体の形状			
	平成 6年 4月 6日	平成 6年 4月	大型特殊	-	事業用	ポール・トレーラ [077]			
車名			乗車定員	最大積載量	車両重量	車両総重量			
東急			-人	13750kg	5020kg	18770kg			
車台番号	[191]		長さ	幅	高さ	前前軸重	前後軸重	後前軸重	後後軸重
三 [54] 4141 三			512cm	249cm	159cm	-kg	-kg	2330kg	2330kg
型式	原動機の型式	総排気量又は定格出力	燃料の種類		型式指定番号	類別区分番号			
TP150-31	-	-	-						
所有者の氏名又は名称									
所有者の住所									
使用者の氏名又は名称									
使用者の住所									
使用の本拠の位置	***								
有効期間の満了する日	令和 2年 6月 26日	年 月 日							
備考	<p>継続検査</p> <p>自動車重量税 非課税</p> <p>[受検種別] 指定整備車</p> <p>[検査時の点検整備実施状況] 点検整備記録簿記載あり</p> <p>[受検形態] 指定整備工場</p> <p>[整備工場コード] 54-02961</p> <p>*保安基準緩和* [認定年月日] 平成6年3月31日 [中部運輸局]</p> <p>192 [緩和事項] [001] 長さ, [004] 車両総重量, [008] 最小回転半径 [制限事項] [024] 被けん引自動車の後面には、車両総重量を表示すること。、 [027] 被けん引自動車の後面には、けん引自動車と被けん引自動車との連結時の最小回転半径を表示すること。、 [029] 自動車の後面及び運転席の運転者の見やすい</p> <p>箇所に当該自動車の連結時最大全長（けん引自動車の最前端部からポール最後端部までの長さ）を表示すること。、 [031] 積載物品は、長大又は超重量で分割不可能な単体物品であること。、 [049] ポールの長さは、19メートル以下とすること。、 [073] 夜間、ポールを積載して運行する際は、ポールの最前端部付近、中央部付近及び最後端部付近の両側に側方から確認できる黄色の灯火（光度300カンデラ以下）を備えること。、 [092] 運行にあたっては、道路交通法及び道路法を厳守すること。、 [094] けん引自動車には運行記録計を備え、運行状況の記録をすること。、 *けん引車* 三菱 U-FV411PP改, 三菱 KL-FV50MUZ改</p> <p>[シリアル番号] TP150-31-S1086</p> <p>以下余白</p>								

裏面もご覧下さい。

